

## 「もしもの時に覚えておきたい！ご高齢者の緊急対応」 受講アンケート集計

参加者 63名（居宅 47名(22事業所)・包括 16名(5事業所)）  
 アンケート回収 58枚（回収率 92.1%）

【問1】 今回の研修をどのように感じましたか		良かった ←→ 悪かった				
		A	B	C	D	無回答
	(1) テーマ	45	12	0	1	0
	(2) 研修内容	45	11	1	1	0
	(3) 講師	46	9	2	1	0
【問2】 研修全般について理解できましたか		理解できた ←→ 理解できなかった				
		A	B	C	D	無回答
		50	8	0	0	0
【問3】 来年度以降もこのような研修に参加したいですか		参加したい ←→ 参加したくない				
		A	B	C	D	無回答
		42	11	4	1	0
【問4】 今日のような研修を職場（関連部署を含む）で実施する必要があると思いますか		そう思う ←→ そう思わない				
		A	B	C	D	無回答
		43	12	0	1	2
【問5】 この研修に参加して、得たこと、学んだことは何ですか。（知識・行動・意識等について）						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDの注意点について新たな知識を得ることができた。</li> <li>・人工呼吸やAEDの使い方のイメージを取得できました。</li> <li>・AEDの使い方、救急時の対応、心肺蘇生</li> <li>・ネックレス等の金属は外さないといけないと思っていたが、パットに係らなければいいことを知りました。</li> <li>・10年前くらいに学んだ時と仕方が変わっていた。勉強になりました。</li> <li>・AEDの使い方 汗をかいているとき ペースメーカーをしている人の場合</li> <li>・心肺蘇生の方法やAEDの操作方法</li> <li>・実際にやってみて流れがわかる。あわてずに済む</li> <li>・AEDの使いかた。胸骨圧迫のやり方</li> <li>・日頃よりAED設置場所など意識してみようと思います</li> <li>・再度緊急時の対応を確認することが出来た。</li> <li>・実際に行動できるか不安。知識は必要。意識も必要。備えも必要。</li> <li>・救急車を呼ぶ時の必要な情報を再確認することができた。AEDがどこにあるのかネットで知ることができるのを知らなかったのが良かった。</li> <li>・救急車の呼び方や居室内の事故場所、ACPとのつながりを考えた行動が必要だと感じた。(DNAR)</li> <li>・AEDについての詳しい知識</li> <li>・AEDの操作方法</li> <li>・緊急時の対応に早急に事項できる気持ちが持てた。</li> <li>・心臓マッサージの方法</li> <li>・緊急時の対応方法</li> <li>・実技を通じて必要せいについて学べました。</li> <li>・AEDを使うときの注意点</li> <li>・救急要請から搬送までの流れ AEDの使い方</li> <li>・一人で行わず、人の助けを求めて行う</li> <li>・救急車の呼び方、心肺蘇生法</li> </ul>						

**【問5】 この研修に参加して、得たこと、学んだことは何ですか。  
つき (知識・行動・意識等について)**

- ・AED使用の際、パッドを貼る場所にてパッチが貼ってある時、はがさなければいけないことがわかった。
- ・知識、技術の再確認と今の職場での対応方法の確認を行うことが出来ました。
- ・落ちついて行動すること、AEDの使い方、AED使用時の留意点などを改めて認識することができた
- ・AEDの使用方法や使用上の注意点、ポイント ・わかりやすく教えて頂き使用方法がわかった
- ・高齢者宅を訪問する機会が多い職種として緊急時の対応を実際に見てポイントを教えて頂くことでイメージができた
- ・高齢者の緊急時に遭遇した際、問うべき行動を知ることができた ・緊急時落ちついて対応する
- ・緊急時の対応(胸部圧迫・AEDの操作等)について学ぶことができました
- ・AEDの使用方法と注意点(ネックレス、ペースメーカー使用されている方に対してなど)
- ・AEDを利用する時は、発汗、金属アクセサリー、ペースメーカーに気をつけて使用する
- ・AEDは何度も見学していますが、忘れない様定期的にあると心構えのためにもいい。
- ・AEDに関する注意点 緊急時に対する具体的なイメージ ・緊急時、手順にそって冷静に対応する
- ・いざというときに正しく行動できるように訓練をする機会が必要と思った
- ・緊急状態が起きた時に役立つ知識ができた ・知識を得た事で、行動への積極性を養うことが出来た
- ・AED使用時に気を付ける点が具体的によくわかりました ・いざというときどのように行動してよいか理解できた。
- ・現場に遭遇すると平常心ではおられないと思うが、心マが優先ということが意識づいたと思う。
- ・1年前にも学んだが、忘れてしまっていることが多く、再確認できました。
- ・AED使用しなければならない場面にそうぐうした時にあわてないようにできる・・
- ・自宅に訪問した際に高齢者(利用者)が体調不良を訴えることがあり得るので、救急車の呼び方、人工呼吸等、少しでも頭に入れることで何かあった場合の対処が行えると思う

**【問6】 この研修を受けて学んだことを、今後の仕事の中でどのように活用しますか。**

- ・まだ実践する場は無いですが、必要な時には適切な対応をしていきたい。 ・AD・仕組み
- ・在宅での緊急時に役立つと思います。 ・法人の研修等で共有し、自らの対応にも生かす
- ・所内で研修内容を共有していこうと思う ・利用者の緊急時の対応 ・いざという時活用できるように心がまえしておく
- ・救急車を呼ぶときの注意点 ・訪問時や移動時に救命の場面に出合った時 ・高齢者をよく観察する
- ・訪問した時に意識がない人に胸骨圧迫をしようと思います。 ・必要時、冷静に対応したい。
- ・業務中に限らず、発見した際には積極的に助けに入りたいと思います。 ・緊急時動けるようにしたい
- ・定期的に受ける必要がある。今後も1年に1回は講習をしているところへできれば参加したい。 ・利用者の急変時
- ・いざというとき役に立ちたい ・緊急(急変)時の観察点 ・職場でも避難訓練などで活用したい
- ・利用者宅へ訪問した時、息が止まっていたらあわてず、119へTELLし必要なことを伝える。
- ・緊急訪問等はできるだけ2人以上で、個別訪問時はTELしてすぐ人を集める。AEDを持ってくる依頼ができるようにしたいです
- ・地域の人からの相談で、急変した人の訪問をすることがあるので適切な対応が迅速にできるよう今日学んだことを忘れず活かしていきたい ・訪問時等、緊急時の判断や人命救助に活用したい ・他のスタッフにも伝えたい
- ・主に高齢者の方を中心に非常時に対応できるようにしていきます。 ・DNRA
- ・日頃からどこにAEDがあるのか確認し、今日学んだ状況にあった時にあわてず行動します。
- ・日頃の業務の中でおこりうる可能性のある緊急対応なので具体的な事を改めて見聞きすることができました。心構えとして活かしたいと思います。 ・今日のような事は、現場で起こりうるので誰もが対応できるように活用したい。

**【問7】 どのような研修会を希望されますが？具体的にお書きください。**

- ・緊急時の対応は毎年あると良いと思う
- ・多職種連携について
- ・家族支援の研修会
- ・ケアマネ個人としてでなく、多職種にも影響を与えるような知識を得られるもの。分かりやすく他者へ情報を伝えられる方法、スキル
- ・体験型や、みた事がない
- ・認知症の人のどこシル伝言板を使ったロールプレー研修
- ・被爆者援護法について
- ・全員が心マ、AEDの実習ができる研修(やってみないと加減がわからない)
- ・困難事例検討
- ・おもしろくて、話の上手な方に講師を頼んでほしい